

GR86

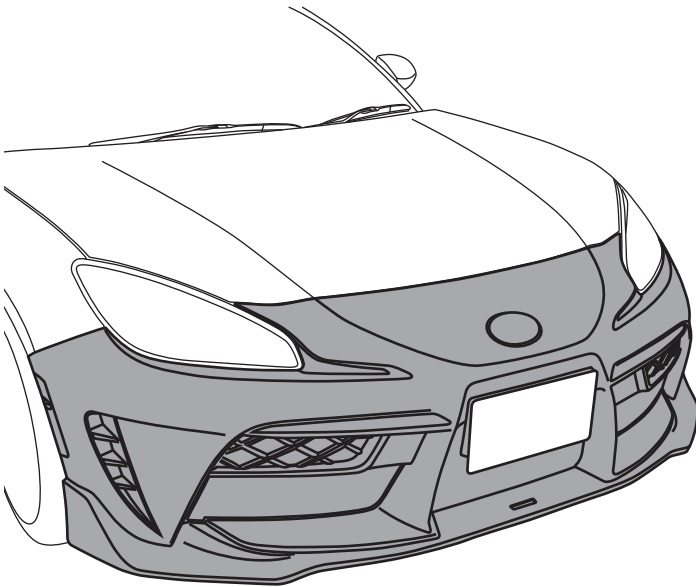
ZN8 ('21/10~)



取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。
本取付(取扱)要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■装着完成図 スクラムバンパー for GR86



構成部品

No.	形状	品名	個数
①		バンパー本体	各 1
②		六角ボルト (M6×20)	2
③		フランジナット (M6×13)	2
④		アプセットボルト (M4×12)	2
⑤		ゴムスペーサー (3mm)	2
⑥		フェンダー部穴あけ用型紙	1
⑦		エンブレム (銀)	1

構成部品 (未塗装品のみ)

⑧		フェンダー部クッションテープ	2本
⑨		センターグリル用ネット(仮止め)	1

■SPORT SCRUM スポーツバンパー for GR86

⚠ 注意事項

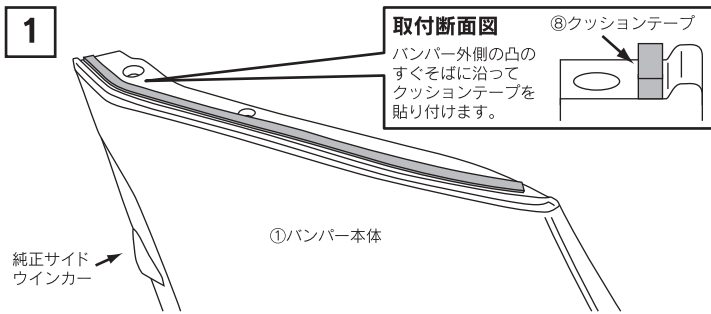
- ◆本製品は FRP 樹脂成形品です。
- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は生産工程に手切り作業が含まれているため、車両及び製品の個体差により一部加工が必要な場合がありますので必ずフィッティングを確認してください。(車両にキズ等を付けないようにテープ等で保護してください)
- ◆無理な変形をさせると破損する恐れがありますので絶対に行わないでください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆取り付け作業は必ず 2 人以上で行うようにしてください。
- ◆取付け後の返品・交換には応じられません。

⚠ 未塗装品の注意事項

- ◆必ず「塗装する前」に取付けマッチングの確認をおこない、各部に不具合がないかご確認ください。
- ◆製品の成形上、やむおえずバリ・巣などができますので、塗装前の下地処理にて除去をお願いします。
- ◆耐候性を向上させるため、必ず表面にクリア塗装での仕上げをおこなってください。
- ◆塗装には必ず軟質樹脂用のウレタン系塗料をご使用ください。
- ◆塗装の乾燥は、必ず常温にておこなってください。(熱を加えますと変形する恐れがあります。)
- ◆塗装後はいかなる場合でも返品・交換には応じられません。

★本製品は車両登録後の架装を前提としております。未登録車への装着はできません。

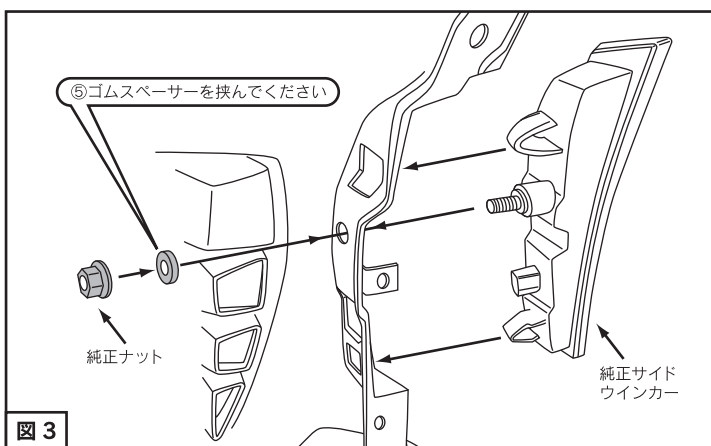
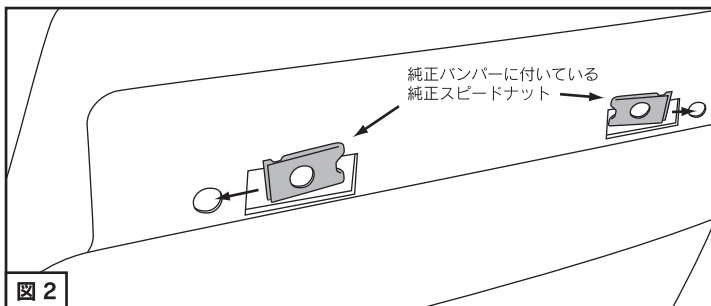
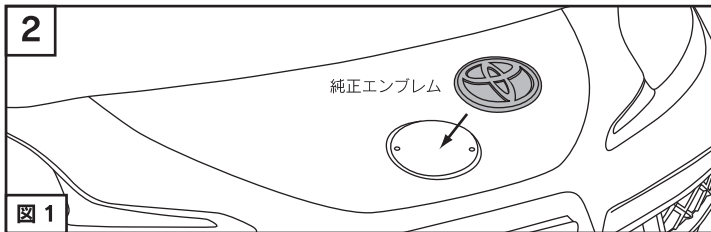
■塗装後の車両装着準備(未塗装品のみおこなってください)



- 1**
- (1) ①のバンパー本体を塗装後、左右フェンダー部分に⑧フェンダー部クッションテープを貼付けます。(バンパー装着時に隙間を埋める役割をします)
 - (2) 出荷時には仮止めになっていたバンパーセンターの開口部裏にネットを本装着します。

※塗装済みの場合はどちらも出荷時に施工済み

■製品バンパーの装着準備



- 2**
- (1) 純正バンパーを取り外します。(サービスマニュアル参照)

アドバイス

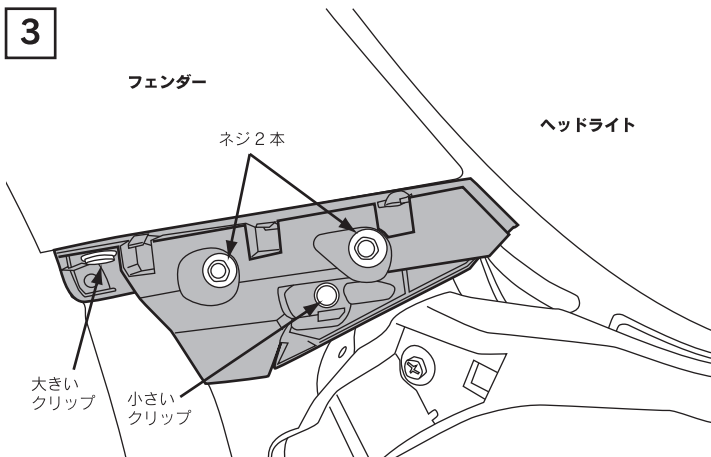
この時外した純正のネジやクリップは、①バンパー本体を装着時に全て再利用しますので、無くさないようにご注意ください。

- (2) 取り外した純正バンパーから中央にある「TOYOTA エンブレム」を取り外して移植します。(左図 1)
※ 流用しない場合は純正品番「SU003-08642」のエンブレムを別途ご用意ください。
※ 品番はメーカーの意向で変更や代替の可能性もありますのでその点はご了承ください。

- (3) 純正フロントライセンスベースを装着するために、純正バンパーからスピードナットを移植します。スピードナット装着後は、純正ライセンスベースを純正ネジで装着→ナンバープレートを装着となります。(左図 2)

- (4) 左右フェンダー部分の「サイドウインカー」を純正バンパーから移植します。上下の爪と中央部のボルト部分の 3 か所で止める形になりますが、ボルトの棚部分を避けるために穴が大きめに開けてあるので、純正ナットを装着する前に⑤ゴムスペーサーを左右一つずつ挟むようにします。(左図 3)

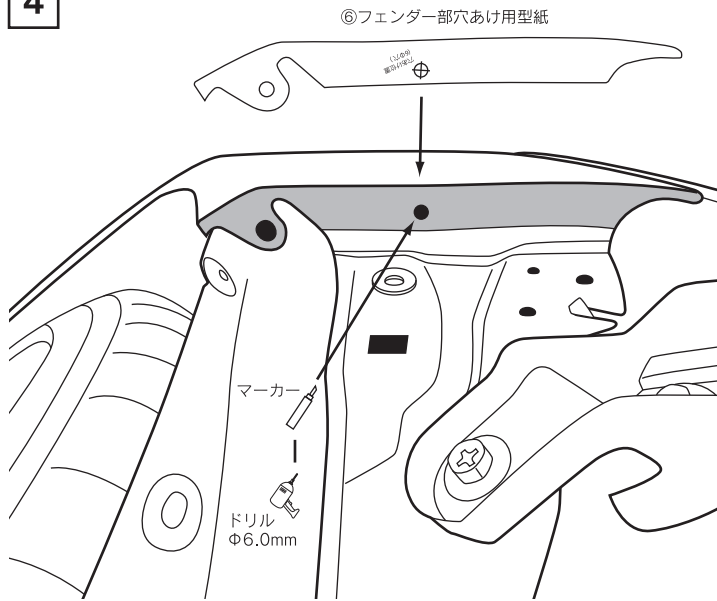
■車両への装着準備



- 3**
- (1) フェンダー部分左右のバンパーライナーのパーツ(イラストのグレーのパーツ)を取り外します。大きいクリップ、小さいクリップ、ネジ 2 本の 4 か所で固定されているので、全て外してください。(ここで取り外したライナー部品とクリップ、ネジ 2 本は使用しませんので、大切に保管しておいてください)

■フェンダー部への穴あけ作業

4



4

- (1) ⑥の型紙を使用して、フェンダー折り返し部分の鉄板側の穴あけ位置に④アプセットボルトを通すための6φの穴をドリルで開けます。(左右共)

⚠ 注意

車両に穴をあける際はドリルの先にテープを巻くなどして、10mm以上刃先が刺さらないように充分にご注意ください。

⚠ 注意



■車両へバンパーの装着

5

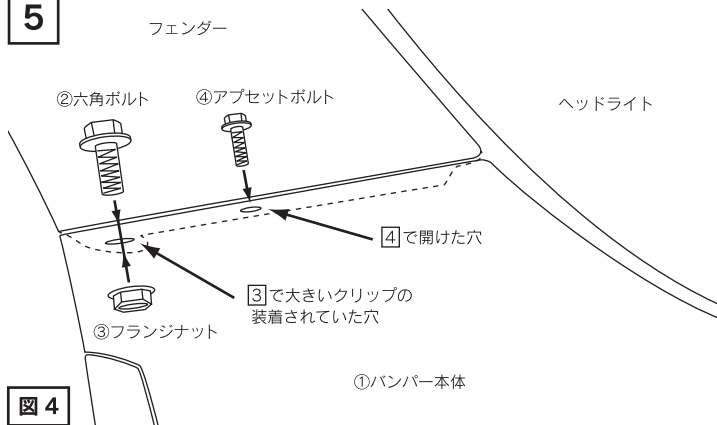


図4

5

- (1) ①バンパー本体を車両に装着します。バンパー中央上側（ボンネットとの境界部分）はバンパーを乗せるように、下側はセンター部分はバンパーが外側に来るように装着しますが、タイヤに近い部分の2か所はアンダーカバーが外側になります。

👉 アドバイス

フェンダー部分の左右の隙間のバランス、ボンネットを閉めた際に当たりなどが無いことをご確認ください

- (2) フェンダー部分の固定のために、片側2か所の穴にネジを装着します。(図4)

※ 外側は③でライナーを固定するため純正クリップの装着されていた穴をそのまま利用し②六角ボルト (M6×20) と③フランジナット (M6×13) で挟んで固定、内側は④アプセットボルト (M4×12) とバンパー側に装着済みのナッターで挟んで固定する形になります。

- (3) バンパー中央上側に純正バンパーに装着されていたラバークッション付き純正ステーを戻し、各所に使用されていた純正のクリップとネジで固定します。(図5)

※ 一度ボンネットを閉めて、干渉等が無いことをご確認ください。

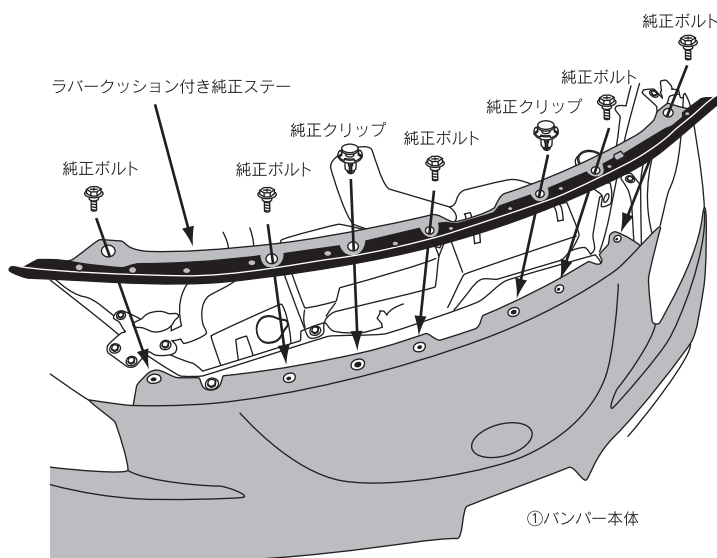


図5

■車両へバンパーの装着

5

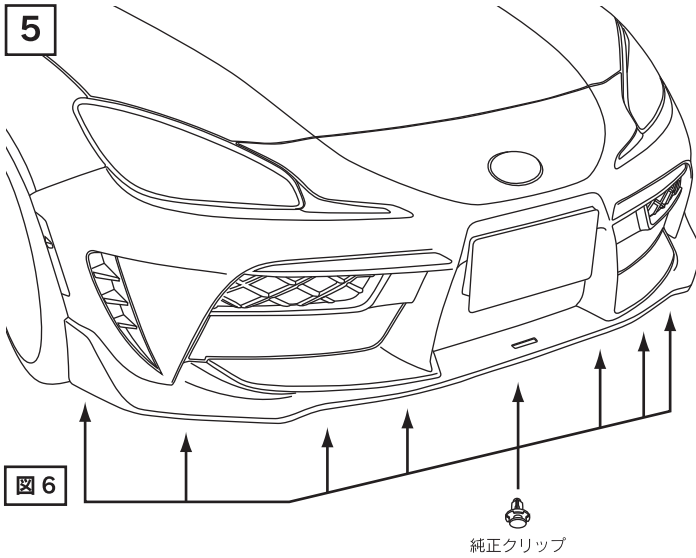


図6

純正クリップ

5

(1) ①バンパー本体下側の 9 か所の穴に純正クリップを装着しアンダーカバーを固定します。(図6)

(2) フェンダー部分の片側 3 か所の穴に、この部分に装着されていた純正クリップを装着してフェンダーカバーを固定します。(図7)

(3) ①本体中央の凹部に合わせて、⑦エンブレムを貼り付けます。

👉 アドバイス

⑦エンブレムを貼り付ける際は、剥がれないように貼り付け面を脱脂洗浄し、テープ部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。

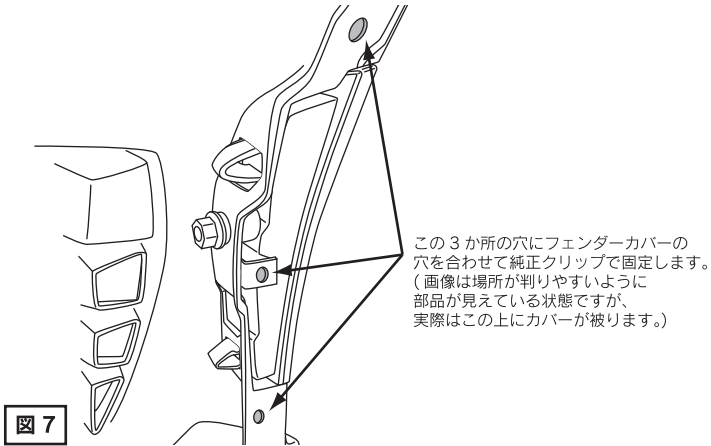
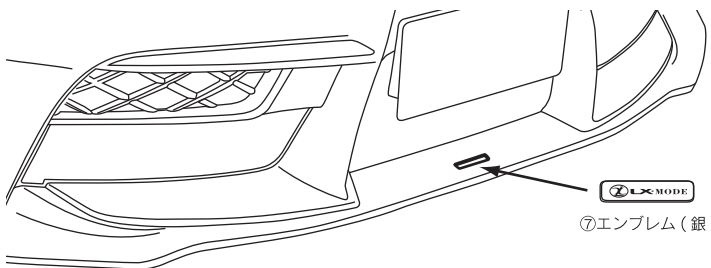


図7

この3か所の穴にフェンダーカバーの穴を合わせて純正クリップで固定します。
(画像は場所が判りやすいように部品が見えている状態ですが、実際はこの上にカバーが被ります。)



⑦エンブレム(銀)